

米国の州裁判所が執行減刑命令

数日後に退任を控えたオバマ大統領(当時)は1月17日、軍の機密を告発して投獄されていたチェルシー・マニングさんへの減刑を決断しました。実刑35年、2045年までという気が遠くなる刑期が、残り4カ月、5月17日までと大幅に短縮されたのです。

マニングさんがウイキリークスを通じて白日にさらした機密情報は、米軍が国際法違反と人権侵害を犯した可能性を示すもので、市民や国際社会には知る権利がありました。にもかかわらず、不当な刑を受けたのです。



アムネスティは、2013年からマニングさんの収監環境の是正と早期釈放を訴える活動を展開してきましたが、減刑を受けて、マニングさんの弁護士がアムネスティに次のようなメッセージを送ってくれました。「アムネスティの対応は終始一貫、正しかった。米国だけでなく世界中で、数千の手紙や抗議活動を通じて、政府に釈放を求め、また本人を励ましてくれた。皆さん一人ひとりの熱意と支援に深く感謝したい」

オバマ大統領の取った行動は大いに歓迎しますが、不当な拘束に対するこの7年以上の拘束・投獄はあまりに長すぎました。起訴前の長期勾留、収監中の罰則としての独房、治療機会の拒否など過酷な処遇を受けていました。その間、暴露した情報が暗示する関係者は裁かれてもいません。

アムネスティは今後も米政府に対して、マニングさんが明らかにした人権侵害の捜査や市民には知る権利がある情報の内部告発者に対する保護などを求めています。

ミャンマー ロヒンギャ住民への支援再開

去年10月、ロヒンギャの人びとの一部が国境警察を襲撃したことへの報復として、軍はラカイン州北部のロヒンギャ住民に大規模な弾圧と人道支援の遮断を開始しました。

この措置で、国連や民間団体によるこれまでの人道支援が不可能になり、北部に残るロヒンギャ住民の生活は、ますます追い詰められていました。この1月中旬、ようやく封鎖の一部が緩和され、食糧や水の配給や医療サービスなどの人道支援が多少ながら可能になりました。国際連合人道問題調整事務所によれば、マウンドー北部にいる1万6000人以上が1月13日から20日の間に食糧や栄養物の提供を受けたということでした。

一部封鎖が解除されたとはいえ、人権侵害は相変わらず続いています。アムネスティは、今後も状況を注視していきます。

キューバ 落書きアーティストを釈放

1月21日、キューバの落書き画家のダニロ・マルドナド・マチャード(通称エル・セクスト)が釈放されました。

キューバの元指導者フィデル・カストロの死去が公表された昨年11月25日、マチャードさんは首都ハバナの街角の壁に「彼は行ってしまった」という落書きを描き、その翌日、自宅で逮捕されました。それ以降2カ月間勾留されていた



2015年12月にワシントンDCにて
のです。警察からなんの通知も受けていない家族は、不安な毎日を送ってきました。

UA(緊急行動)を通じて当局にマチャードさんの釈放を訴えてくれたすべての皆さんに感謝いたします。

中国 死刑囚4人に無罪判決

13年前に殺人罪で死刑を宣告された男性4人が、長年の無実の訴えが実り、晴れて無罪を勝ち取りました。

黄志强さん、方春平さん、程癸根さん、程立和さんは2003年、江西省の中級人民法院で死刑判決を受けました。4人の容疑は、身に覚えがない殺人であり、自白は拷問で強要されたとして、ただちに控訴し、2006年5月、高級人民法院は、死刑を2年の執行猶予付き死刑に減刑する判決を下しました。2年間、模範囚なら懲役刑に減刑されるというものでした。しかし、有罪そのものが受け入れられないとして、4人は再度の審理を求めて上訴しました。そしてようやく2015年7月、江高級人民法院は改めて審理する決定を下しました。

同法院は、昨年11月末の公判後の12月21日、「証言に矛盾があり、自白の信憑性と合法性は疑わしい」として無罪判決を言い渡し、4人はようやく釈放されたのです。同法院の副院長は、4人に謝罪し、誤審に対する賠償を国に請求する権利があるとして、その手続きを説明する一方で、拷問の申し立ては、証拠不十分だとして退けました。

長きにわたり、UAによる支援活動に参加していただいた方々に感謝申し上げます。これにて、本件は終了とします。

ジャメ大統領去ってガンビアの人権に春の兆し

22年間も大統領として君臨してきたガンビアのヤヤ・ジャメ大統領が昨年12月、選挙で敗北を喫しました。政権交代を受けて、無実で投獄されていた多数の反政権派の人びとが釈放されました。

アムネスティは、一部の被拘束者を支援していましたが、そのうちの2人が新政権の閣僚職に就きました。統一民主党で財務担当だったアマドゥ・サネエさんは財務大臣に、元首相のオウサイヌー・ダーボエさんは外務大臣に、それぞれ就任しました。そして、新政権は、すべての政治犯の釈放、抑圧的な法律の廃止を確約しました。

2016年ライティングマラソンの総括

ライティングマラソンが終幕して、各支部から提供されるデータを整理・分析し、外部向けのレポートと内部向け総括報告づくりという作業に着手しました。各支部には、それぞれの国での最終参加者総数、活動成果・課題、特筆事項などの提供をお願いしています。これらの数値や情報は、いずれも内外の報告書で共有されます。また、次回のライティングマラソンを企画・実施する際にも、反映されます。

総括では、手紙書きの対象となった方々への聞き取りなどをもとに、活動が与えた影響や成果をそれぞれのケースごとに精査します。この



2つの文書の作業は3月まで行い、3月末にはみなさんと共有する予定です。

昨年のUAなどの個人支援の報告

2016年のUA(緊急行動)の本数を報告します。

昨年度、危機にある個人の対象件数は、Individual@workでActiveなのが、255件ありました。そのうち新規は29件、活動終了は35件でした。UAでは、新規を284件発信し、更新は421件(停止105件を含む)、合計は705本となりました。

UA ニュース

発行:アムネスティ・インターナショナル日本

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-12-14 晴花ビル7F

TEL:03-3518-6777 FAX:03-3518-6778

E-mail: uaoffice@amnesty.or.jp

UA年会費 3000円

郵便振替 00120-9-133251

加入者名 公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本